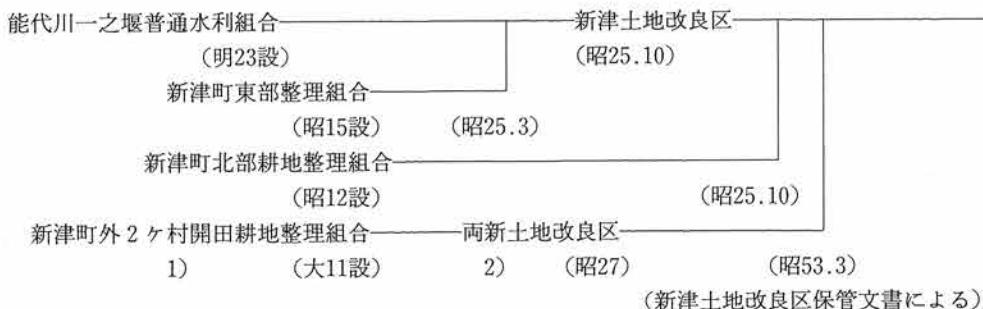


附章 新津市東部阿賀野川左岸の旧景観について

このことについては、すでに第2章2「細池遺跡・寺道上遺跡周辺の旧景観について」で前述しているが、「新津町外二ヶ村開田耕地整理組合現景図」(以下、新津町外二ヶ村現景図)・「新津町東部耕地整理組合現景図」(以下、新津町東部現景図)等は、耕地整理以前の土地利用状況や地形を知る上で特に良好な史料であり、阿賀野川流域の開発のあり方、細池遺跡・寺道上遺跡の理解に欠くことのできないものである。新津土地改良区のご厚意により、ここに一部を掲載させていただく。

現在見ている水田地帯の景観は、近世の新田開発を除けば、長期間にわたる耕地整理事業によって形成されたにほかならない。この事業は現在、新津土地改良区に引き継がれており、耕地整理組合の設立・合併の概要は以下のとおりである。



能代川を水源とする水利は、近世中期に一之堰組（能代川・阿賀野川間）・二之堰組（能代川西方、新津・田家・大鹿・善道方面）・三之堰組（能代川西方、北上・川口方面）が組織されており[井野1993]、能代川一之堰普通水利組合は、一之堰組を継承したものと見られる。これは新津町東部耕地整理組合を除く新津土地改良区の事業区域にほぼ相当するものである。

第22図は「新津町外二ヶ村現景図」と「新津町東部現景図」から水系および等高線を抜き出し、現況に重ねたものである。能代川・阿賀野川間の主たる水系は、能代川一之堰から再び能代川へ落水する経路であり、これに鮭川等の小河川が結びついている。しかし、金屋集落付近には、これと分離した五泉・村松方面からの下条江が通ずる。

地形については、金屋集落から東金沢集落北方に微高地が認められ、細池遺跡・寺道上遺跡A地点はこの微高地西方の緩傾斜地に位置している。また、満願寺集落南方から鮭川河口方向

-
- 1) 新津町、阿賀浦村、新閑村をさす。
 - 2) 新津町、新閑村をさす。新津町は大正14年に阿賀浦村・満日村と合併している。



第22図 新津市東部阿賀野川左岸の地形と水系

にも、帶状の微高地が存在する。これらの微高地は阿賀野川が形成した自然堤防と考えられ、小河川の流れや土地利用のしかたを規定しているものと見られる。能代川・阿賀野川の度重なる氾濫の記録からすれば、遺跡の年代の地形と現景図の地形とにある程度の相違を考慮しなければならないが、細池遺跡が奈良・平安時代の集落の一部であること、後者の微高地には古墳時代から中世にかけての沖ノ羽遺跡が位置することから、二つの微高地が比較的新しい時期に形成されたとは考え難い。

以下、簡略な説明を加えて「新津町外二ヶ村現景図」の各部分を示す。原図は彩色されており保存状況も良いが、掲載する各図は原図を縮小複写したものであり、不明瞭さを補うために水路および河川を墨彩し、畠はその輪郭をトレースした。また、現景図にしたがって小字名を書き加えた。図名は〔鮭川〕を除いて中心となる大字を、水利の名称は「中蒲原郡史」の記述を用いている。

〔東金沢（1）〕 図右下空白部分は「新津町東部現景図」の図域である。浦江の西方はこれに長軸を平行させる田畠混在域であり、典型的な「堀田」の景観を呈している。図域の西方は急激に畠の比率が低下しており、能代川の旧氾濫原と思われる。西家浦・東家浦は東金沢集落であり、宅地が集中する。

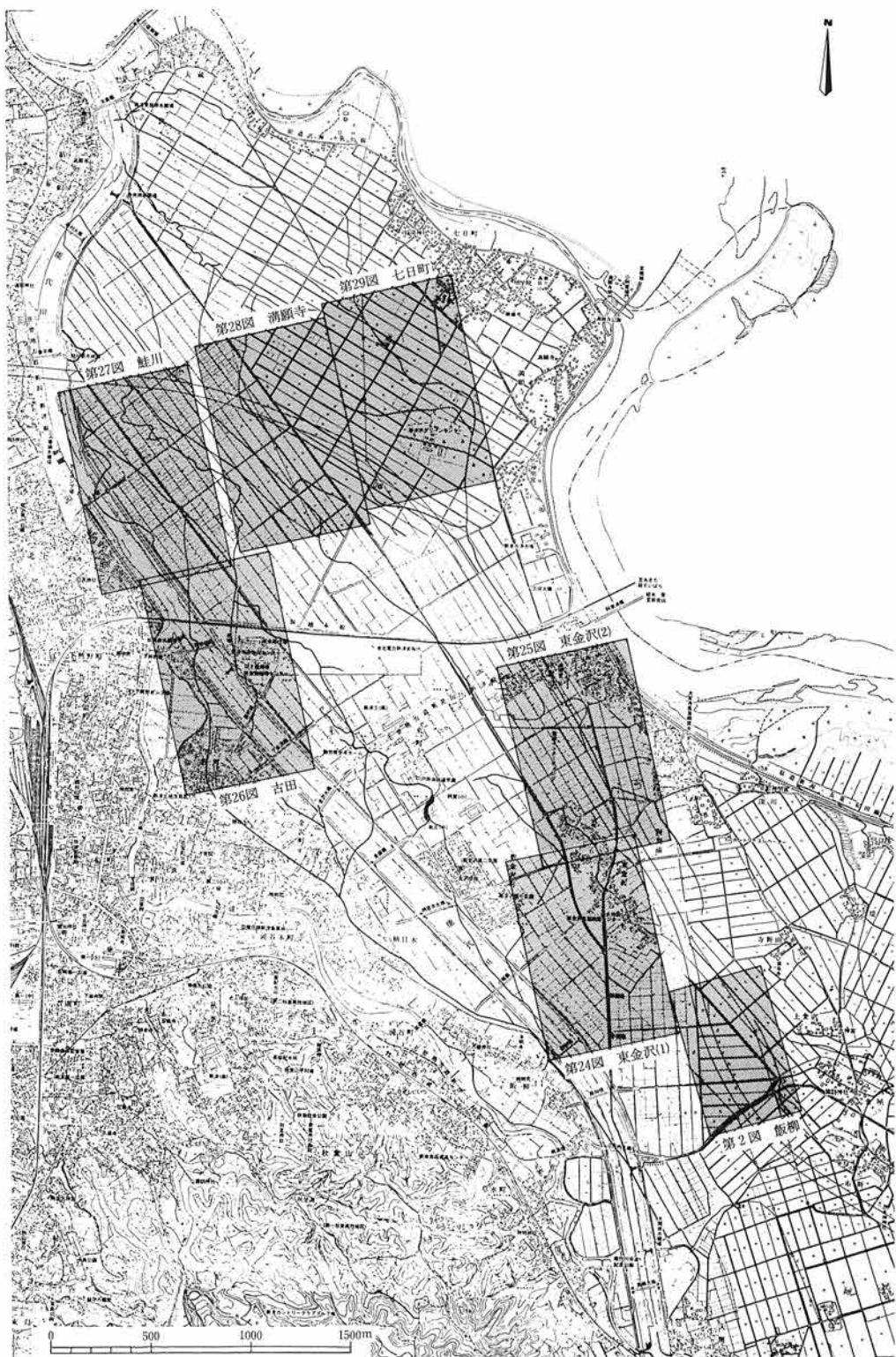
〔東金沢（2）〕 東側は阿賀野川の自然堤防上にあり、畠・宅地が多くを占めるものの、西側は油橋から水田專業域となっている。図右上は中新田集落にあたる。

〔古田〕 能代川沿いの自然堤防上に畠・宅地が散在するが、その他は水田專業域である。水田区画は、規格化された方形ではなく、強い方向性が認められない。東方は長池など池のついた小字が連続する。

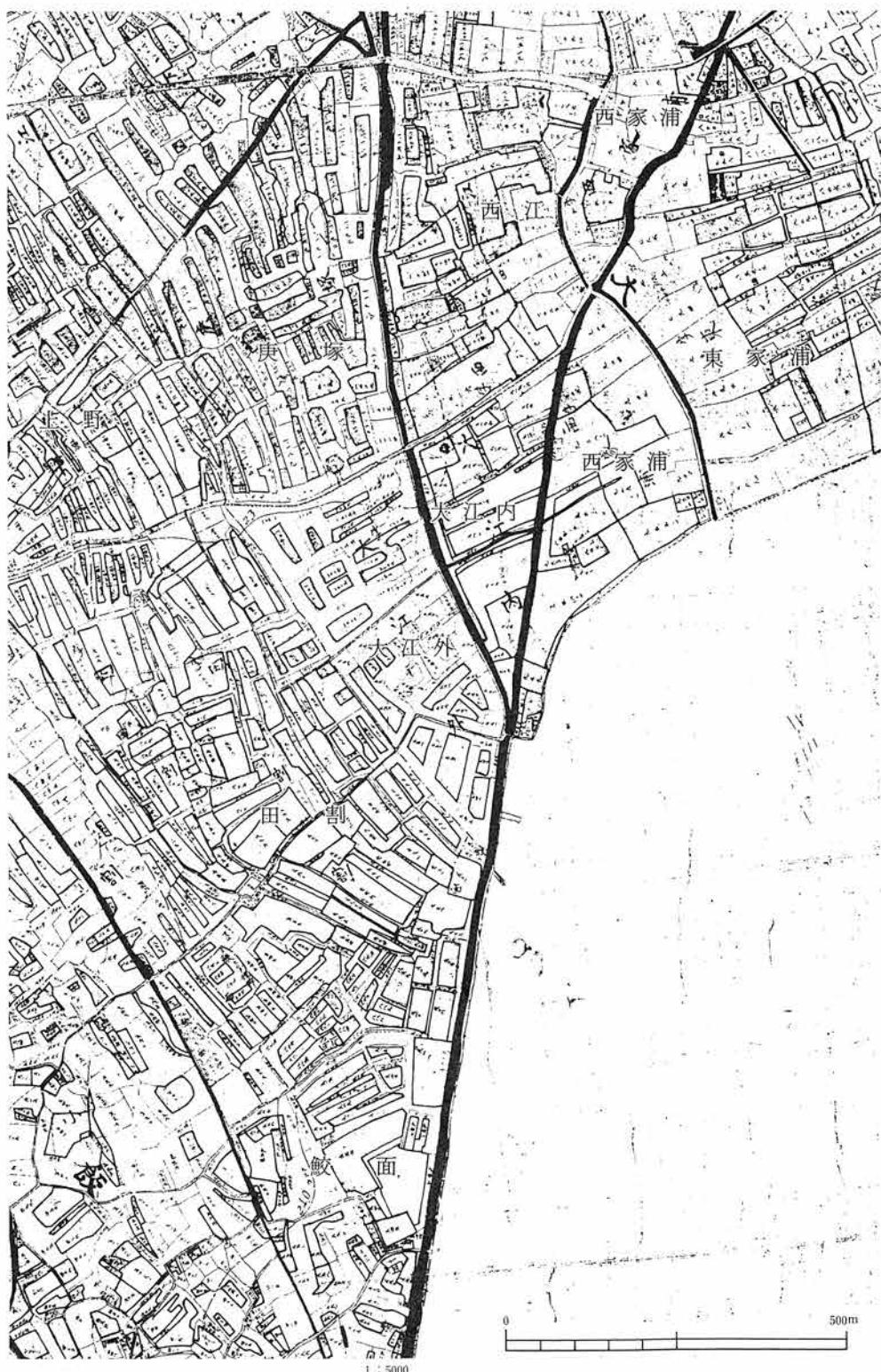
〔鮭川〕 大字満願寺に属するが、周辺一帯を指す通称名を用いた。鮭川西側は自然堤防が発達し、西又、山王浦にかけて畠が連続するが、上山王浦から縁舟向はごく一部を除いて水田で占められる。この区域は能代川自然堤防の発達が小さいようである。

〔満願寺〕 北東部は水田と畠が混在し、「堀田」が編目状に展開する。そのほかは、対照的に方形区画の水田が水路に整然と区画されている。図東方は畠および満願寺集落であるが、際立った自然堤防の区画をなしていない。

〔七日町〕 鳥嘴状に分岐する水路にそって、水田の割合が低い田畠混在域が認められ、東南方の阿賀野川まで連続している。おそらく旧流路の痕跡であろう。この水路の内側、新潟県農事試験場園芸部周辺は水田を挟まない畠地が帶状に広がる。



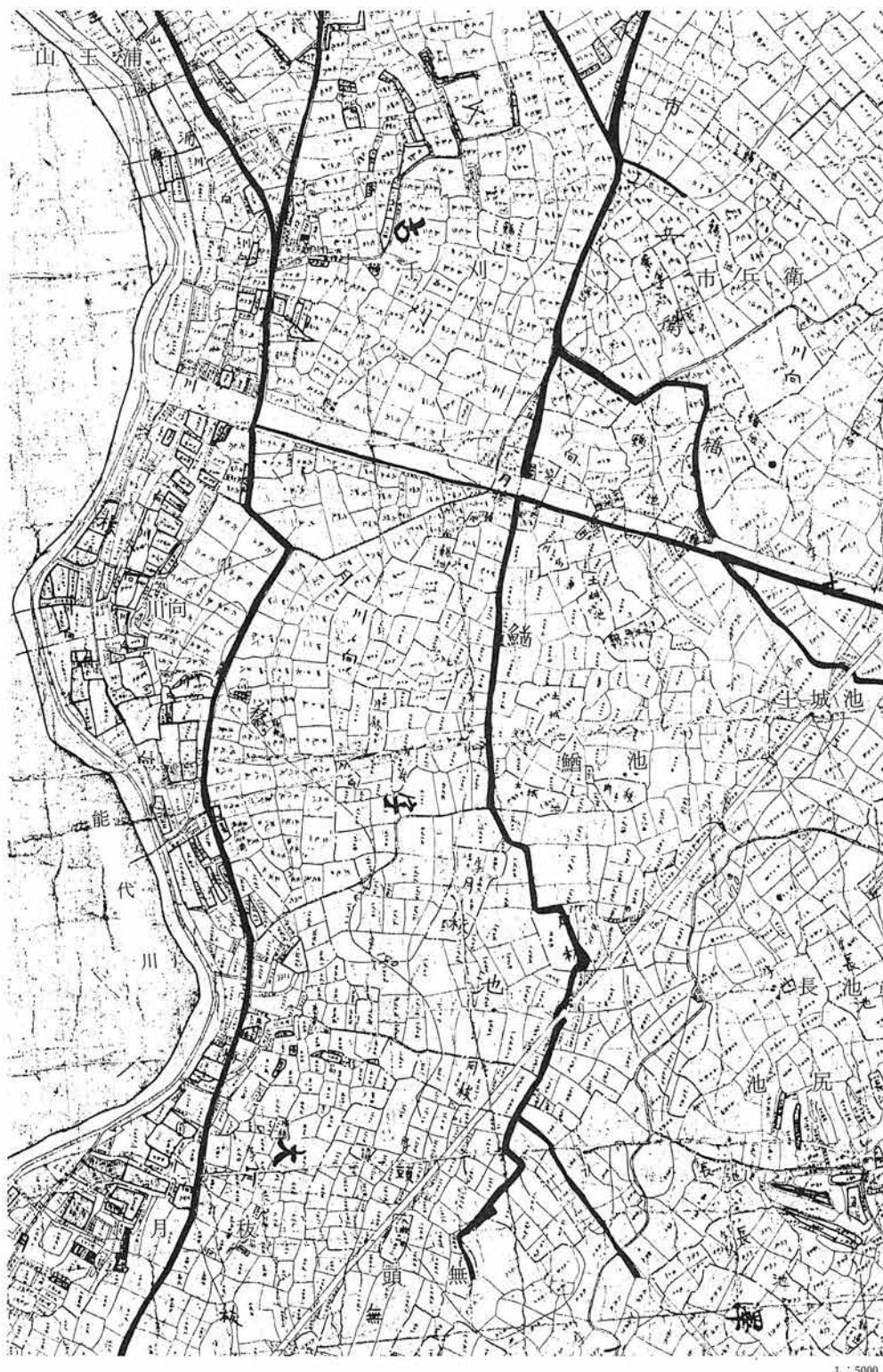
第23図 「新津町外二ヶ村開田耕地整理組合現景図」部分位置図



第24図 東金沢(1)



第25図 東金沢(2)



第26図 古田



第27図 鮎川



第28図 満願寺



1 : 5000

第29図 七日町